

みやうち

INDEX

- ◆理事長ごあいさつ…P1
- ◆新型コロナウイルス感染症について…P4-5
- ◆ベンリー・異動のお知らせ・ボランティア…P8
- ◆ヴィラひまわり…P2
- ◆牛乳無償提供・四股踏み体操…P6
- ◆診療実績…9P
- ◆法人在宅事業部・福祉用具貸与事業所…P3
- ◆子ども頑かり・シェフからのおくりもの…P7
- ◆コラム・診療医担当表・アクセス…10P

2020
夏号



理事長ごあいさつ



医療法人みやうち
理事長

野村 陽平

皆さんご無事でしょうか。これだけ1日で世界中の状況や情報が変わり、1週間前の情報がものすごく古く感じる年もないですよね。長い外出自粛生活が続き、体力が落ち、体重が増えていますか？ 私は体が重いです。4月7日政府が緊急事態宣言を発令し、5月25日解除しました。広島県では5月11日から休業要請が段階的に緩和され、5月22日全面解除となりました。この状況や措置で大きな影響を受けた方や身近な方も多くいらっしゃると思います。当法人グループの入院・入所・入居のある事

業所では、感染拡大予防のため長く面会禁止措置を取らせていただき、大変ご心配をおかけしました。新型コロナウイルス感染症流行第2波に向け、タブレットを活用したオンライン通話などできるよう準備しています。6月1日、私たちは新しい事業を開始しました。生活支援サービスで、買い物代行や掃除、不用品処理など家事支援や庭の手入れ、水回り修理、受診付き添いなど、かかりつけに手が届く身近な存在としてお役に立ちたいと思います。一つの店舗に連絡すればさまざまな生活支援ができます。ぜひ一度活用してみてください。また7月1日から広島市西区三滝で福祉用具貸与事業所を開設します。福祉用具レンタル・販売、医療介護用品販売、住宅改修提案・施工を行います。今年の夏は暑くなるそうです。どうか皆さん、水分はしっかりと補給し、マスク装着もあることからより熱中症など気を付けてお過ごしください。

医療法人 みやうち

〒738-0034
広島県廿日市市宮内字佐原田4209-2
TEL 0829-38-2111 FAX 0829-38-2171

医療法人みやうち 理念
“質の高い やすらぎ”のヘルスケア
(HQH理念)(High Quality Health Care)

廿日市野村病院 理念
“尊重・信頼・そして安全”
(RTS理念)(Respect, Trust and Safety)

特定施設入居者生活介護 ヴィラひまわり になって



ヴィラひまわりは、60歳以上の方を対象とするサービス付き高齢者賃貸住宅として2010年に開所しました。全室個室で18.2平方メートルの広さの中にトイレやミニキッチンが備わっています。当初は、ご自身で身の回りのことができる方を対象としていましたが、歳月の経過とともに、介護サービスが必要な方が増えてきました。このような実情を踏まえ、2020年4月に介護保険サービスである「特定施設入居者生活介護」の指定を受けました。変わったところは「介護専用型(一般型)」となり、要介護状態にある方に対し当施設において、介護職員、看護職員による介護サービスが提供されることです。サービスの中に排泄介助や食事介助、入浴介助また居室の掃除やシーツ交換、洗濯等が含まれるようになりました。介護費用は要介護度によって異なりますが、要介護3で1割負担の場合おおよそ22,000円となります。その他1ヶ月分の家賃、共益費、食費等の費用がかかります。

また設備面では、介護ベッドが備え付けになり、背上げや高さ調節等お一人おひとりの状態に合わせて調節ができます。各部屋のトイレ内には、壁沿いに手すりが付くことで、動線が確保でき、安全に移動ができるようになりました。そして、エレベーターもスイッチが押しやす

く改良されました。2階入り口前のトイレは、どなたにも使いやすいユニバーサルトイレに変わりました。さらに屋外では視覚に障害がある人も安全に施設に入り出しができるように点字ブロックや手すり付きスロープを備え円滑に移動ができるように経路を整備いたしました。

このように新しく出発したヴィラひまわりです。職員一同、早くご入居者様、ご家族様に顔を覚えていただき、安心した生活を送っていただけるよう、日々試行錯誤しながら、介護を行っています。皆様のご指導、お力添えを今後もどうぞよろしくお願ひいたします。

(ヴィラひまわり ホーム長)



法人在宅事業部創設のお知らせ

理事長 野村 陽平

このたび4月から法人在宅事業部という新しい部署を創設しました。今まで病院相談員、ケアマネージャーとして経験豊富な麻川氏がプレイングマネージャーです。当法人グループの事業所は医療・介護分野をまたぎ多岐にわたり、入退院、入退所、入退居、通所や通所中止などの動きが常にあります。グループ内における在宅部門全体を見渡して把握し、各地域のニーズを敏感にとらえ、利用者が何を求めているのかを分析し、いち早く各部門と対策を協議し、運営側とも調整する存在です。また今まで各在宅事業所の人材が役割を超えて、いろいろ助けていたいている部分を見直すタイミングでもありました。アーバのようにそれぞれで求められていることをサポートしたり、広報



や地域交流を手伝う役割も担っております。どうぞよろしくお願いいたします。

法人在宅事業部 マネージャー
麻川 大介



このたび法人在宅事業部へ配属となりました麻川大介と申します。これまで病院・老健相談員、居宅介護支援事業所ケアマネージャーとして、在宅サービスに関わっていました。その経験をもとに、地域の皆様から必要とされるサービスを提供できるよう、各事業所と調整を図っていく所存です。ご利用のみならず地域にお住まいの方に対して、どのように当法人が貢献していくことができるのか、常に考えながら活動していきたいと思っております。ご意見やご要望等ございましたら、お気軽にご連絡ください。今後ともよろしくお願いいたします。

福祉用具貸与事業所三滝ひまわり開設

今まで廿日市地区の有限会社メディカルサービス廿日市本社事務所内で「ケアショップひまわり」として、福祉用具レンタル、医療介護用品・福祉用具販売、住宅改修提案・施工を行う事業を行っていましたが、このたび7月1日から三滝地区にも開設することになりました。介護老人保健施設三滝ひまわり事業所内に開設するため、隣接する相談室・居宅介護支援事業所と密に情報を交換することができ、ご利用していただぐ皆様に今まで以上に細やかに対応が可能になります。それにあたり、長年ケアショップひまわりで管理者を行っていたベテランの藤本氏を三滝地区に配属いたします。今後ともどうぞご活用ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

理事長 野村 陽平



「福祉用具貸与事業所三滝ひまわり」を開設することになり、不肖ではございますが、わたくし藤本が管理者として赴任することとなりました。競合する福祉用具貸与事業所が多く、度重なる介護保険制度改革によりこの事業への圧迫が増す中での開設には不安もありますが、一つ一つ新しい種をまき、それを四苦八苦しながら大きくしていく楽しみも感じています。そして、医療法人みやうちの一翼を担うことが、早期にできるよう邁進していきたいと思います。皆様、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

所長 藤本 憲裕

新型コロナウイルス 感染症対策について

(6月2日現在)

理事長 野村 陽平

日々心理的にも物理的にも自粛や、いわゆる3密を避け感染予防対策を行っている皆様、本当にお疲れ様です。この未知のウイルス感染症における現在までの私たちの対策や経過のまとめを今後の私たちのためにも記述しておきます。どうかお付き合いください。

中国の武漢で新型コロナウイルス感染症が流行していることをメディアが報道し始めたのが1月中旬。同じくして日本で初めて感染者が確認され、報道が過熱していきました。1月23日に武漢で都市封鎖を始めたのが非常に印象に残りました。このころ病院の看護部長や薬局長は気を利かし、マスクなど防護具や消毒用アルコールを調達する動きをとってくれていました。そのため当法人グループは深刻なマスク不足などは起きました。

2月2日に感染者を乗せたダイヤモンド・プリンセス号というクルーズ船が横浜港に到着し、その後船内以外も市中感染者が全国に増えていきました。といっても広島では2月中旬までは通常だったと記憶しています。2月下旬から広島でもかなり意識が高まり、2月25日に法人グループ内の病院や入所・入居施設の面会を禁止し、2月27日に病院の外に発熱者外来対応用のテントを二つ購入し設置しました(未運用)。私やほかの職員も県外出張や会食を取りやめました。3月に入ると一気に厳戒態勢になってきました。3月6日に初めて広島で感染者を確認し、全職員に行動自粛を促す文書を通知しました。県外移動の自粛、流行地域へ移動禁止、県外移動時には上司へ報告、手洗いとアルコール消毒の徹底、各所の定期的な消毒回数増加、勤務前の体温記録、マスク装着を徹底するとともに潤沢ではないマスクの利用制限(病院とクリニックは一日1枚、それ以外は二日に1枚)など行いました。また政府から学校の休校要請が発表され、いろいろな事情で子どもを

預けられない、子どもだけを家に残しておけない職員もいたため、3月にはグループホーム事務所内で数人預かる形でしたが、要望が増え、急遽2カ所の広い部屋を子ども用に確保し、子どもを見守る臨時職員を4名人づてに雇用し、4月から本格運用を始めました。そして3月29日に行う廿日市市休日当番医療機関(市民だけでなく、市外や宮島などの観光客も利用する)としての対応シミュレーションとして、3月中旬から発熱者外来対応でテントや車内での患者待機運用を開始しました(写真1)。その際には病院長、看護部長をはじめ感染委員会・外来機能検討委員会メンバー(とくに福原医師、青山検査室係長)に尽力いただき、患者さんやスタッフの動線、物の配置、防護具の運用方法など毎日改善を重ねて



写真1

いきました。そのさなかに休暇で感染症流行地域へ旅行行った職員、近親者の法要で感染症流行地域に行かざるを得なかった職員、この時期の微熱や味覚・嗅覚障害・体調不良の職員、感染者が出た店舗に当日訪れたかもしれない職員など、どう扱うか日々悩みながら判断し、出勤停止命令および特別休暇を与えることもありました。どの事業所職員も感染リスクはありますが、外来スタッフ(看護師、医師、臨床検査技師、放射線技師、受付事務員、相談員など)はとくに危険と隣り合いで現在までよく頑張ってください、この場を借りて深く感謝申し上げます。外来患者対応も熱があるといつても単純ではなく、どう対応するか、その人ごとに検討が必要で、その判断も難しく悩みながら行い、現在も同じです。3月26日の速

報で広島市の感染者が廿日市市のゴルフ場を利用していたと情報が入り、より緊迫してきました。その後、一気に広島での感染者が増加していきました。3月29日はとくに廿日市市で休日当番医療機関として外来を担い、いつもは開いている休日夜間急患診療所が移設工事のため閉鎖中で緊張を伴いました。普段の3倍の職員を配置し、災害派遣登録ナースや法人事務部も総出で対応いたしました(写真2)。結果は20名と例年の80~100名よりはるかに少ない患者数ではっとした次第です。それだけすでに受診抑制意識が高まっていました。といいつつ発熱者対応は一人一人に手間と時間がかかり、例年の人�数が来ていたらどうしようもなかつたかもしれません。当時保健所は、渡航場



写真2

所や感染者との接触歴、発熱温度、発熱日数にこだわり、PCR検査に関して非常に消極的でほとんど検査に回してくれない状況でした。とくに広島市管轄の保健所は、あらゆる検査で鑑別し否定したかを冷徹に問う酷な対応でした。その後も毎日のように法人グループ内で懸案事項が挙がりました。

- 更衣場所の分散
- 休憩時間と休憩場所の分散
- 勤務場所制限(複数の病棟や入所棟をまたいで勤務しているリハビリ士や相談員などに対し担当する棟を限定するなど)
- 電車など公共交通機関通勤者の検討
- さまざまな委員会の書面やインターネット内決議への変更
- 職員研修や病院内の総合回診と全体朝礼中止
- 学生実習の受け入れ中止および外部との対面会議中止
- 毎日のプライベートを含めた自己行動記録
- 発熱者特別休暇用行動記録表
- 万が一に備えた資金調達

など協力を得て決定してきました。

そんな中4月14日広島市の障がい者施設で職員や入所者に集団感染が発生(その後計61名感染)。翌15日に、その

関連で廿日市市も感染者2名発生しました。そして4月16日、政府が全国に緊急事態宣言、4月18日広島県で緊急事態措置宣言を発令し、この後ようやくPCR検査において医師の判断が尊重され始め、保健所とのやり取りでストレスが減りました。当法人グループで新型コロナウイルス感染症患者を受け入れていない、また感染者がいないのもあり、世間で問題になっている誹謗中傷などはおかげさまでほとんどありませんでした。外来に関しては発熱者対応していることもあり、外来待合にいることが怖いという反応が多く、電話診療の要望がかなり増え、外来待合が静かなことが多くなりました。通所の自粛やケアマネージャーなどの自宅訪問を控えてほしいという要望も多かったです。ほかに病院や介護老人保健施設では新たな肺炎発症例にPCR検査を依頼するかの判断も悩みました。5月11日広島県の休業要請の段階的解除が始まり、5月22日に全面解除、政府は5月25日緊急事態解除宣言を出し、抑圧された感覚が少し緩み始めました。5月31日現在感染者数、広島県は延べ167名(うち広島市84名、廿日市市3名)で5月21日からは市中感染者は発生していません。休校が解除され始め、6月5日で職員の子どもの見守り支援がいったん終了となりました。利用した子どもたちは5歳から中学1年生までで実28名、延べ346名でした。第2波に備え、防護具を見直し、3密を防ぐため、WEB会議ができるように改善を重ね、今後再びありえる長期間面会禁止時にもタブレットやスマートフォン越しに面会できるように整え始めたところです。

面会禁止のお願い

新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、感染拡大の予防措置として、当面の間、面会は原則禁止でお願いしております。 やむを得ず面会の必要がある方は、各階の看護係までご連絡ください。
大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご協力よろしくお願い申し上げます。

看護係へ連絡する方法
看護係へ連絡する方法

当院では
新型コロナウイルスの感染の有無を調べる「PCR検査」はできません

詳しくは
最寄りの保健所にお問い合わせください

廿日市野村病院 院長
2020年3月6日発布



サゴタニさんからの贈り物

砂谷(株)様では新型コロナウイルス感染症の影響により大きく需要が減りました。しかし乳牛は乳房炎になるリスクがあるので毎日搾乳しなければなりません。「大切な牛乳を無駄にはできない」「近隣の医療従事者を応援したい」という思いから、いち早く当法人にお声掛け



けいただき、応援メッセージとともに牛乳1Lパック900本、ヨーグルト100個を無償提供していただきました。

手作り料理をふるまっているグループホームや病院・老健の厨房など、法人グループ各施設に配布し、利用者様や職員で美味しくいただきました。砂谷(株)様の善意は、一同に笑顔と元気をもたらしてくださいました。本当にありがとうございました。

(広報営業・人材開発課 課長)



Topics

「四股踏み」で足腰を丈夫にしましょう。

自宅でできるお手軽な運動として「四股踏み」をご紹介します。そうです。相撲でおなじみ、力士が行っている四股踏みのことです。四股踏みの動きを簡単に説明します。

①脚を開いて立つ



②腰を割る(しゃがむ)



③片脚で立ち反対側の片脚を上げる



④上げた脚を下ろして腰を割る(しゃがむ)



無理のないようにご自分に合った方法で安全に行いましょう。

椅子の背を持つ



椅子に座って行う



四股踏みは、立つ・座る・歩くことに必要な運動の要素(姿勢、柔軟性、バランス、筋力)が含まれている効率の良い運動です。健康な足腰を維持するために、1日3分四股を踏んでみませんか。相撲はその昔、神事として行われており、四股には邪惡なものを踏みつけて封じ込める意味もあるそうです。四股を踏んで、けがや病気を封じ込めましょう(^^)/

(介護老人保健施設ひまわり リハビリ室)

職員を支援!

安心して働ける環境と、安心して過ごせる空間を

新学期早々、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休校になりました。そのため「子どもの預かりを断られた」「親戚にも頼りにくい」「家で子どもだけの生活に限界がある」などの声が職員から上がりました。そこで理事長の提案で、子どもを抱えた職員の支援と、お子さんの楽しい思い出になればと、4月16日より職員のお子さん預かり支援を廿日市地区と三滝地区で始めました。新しい友達と時間割を決め、勉強や遊びにメリハリをつけることで充実した1日を過ごすことができました。また「いちご狩りやアスレチックなど、自然とのふれあいを体験できた」「子どもがとても喜んでいる」「勉強もできて楽しい」「また行きたい」などの職員の話から、お子さんも楽しく、職員も安心して仕事ができる支援になったと思います。コロナの終息が見え



ない状況ですが、これからも子ども達の笑顔をつなぐ支援を続けていきたいです。



(介護老人保健施設三滝ひまわり 事務長)

シェフからの おくりもの



医療従事者向けの心あたたまるサポートとして、フランス菓子専門店「パティスリーパック」さんから、たくさんの焼き菓子をいただきました。平川シェフは“フレンチのカリスマ”三國シェフのオテル・ドゥ・ミクニで長く働かれていました。今回そのご関係者の業務用紅茶を販売されている「株式会社アルモニー」廣瀬社長からも宮島茶をいただきました。

世の中が未曾有のウイルスに翻弄されている中、フランス菓子特有の繊細なスイーツと宮島ハマゴウの爽やかな香りのする紅茶で微笑と癒やしをもたらしてくださいました。本当にありがとうございました。

(広報営業・人材開発課 課長)





Benry(ベンリー事業OPEN)

Benry
TOTAL CONVENIENCE SERVICE

廿日市市宮内に医療法人みやうちグループとして、ベンリー事業(生活支援サービス)が令和2年6月1日にオープンしました。

この事業は、地域で困っている方の生活を支えるサービスで、さまざまなお困り事を代行させていただきます。どのようなことでもご相談させていただきますので、お気軽に電話ください。スタッフ一同お待ちしております。



ベンリーひまわり宮内店

住所 廿日市市宮内4489-1

TEL 0120-756-999
0829-30-8027

担当 中山(店長)

いっしょに働いてくれる
スタッフさんを募集しています!

「ベンリークルー」や「ポスティングみまもり隊」です。ご興味がある方は、下記までご連絡をお願いいたします。

よろしく
お願いします!!



異動のお知らせ



法人在宅事業部
マネージャー
麻川 大介



廿日市野村病院
副看護部長
山本 京子



介護老人保健施設
三滝ひまわり 療養棟課長
白川 友紀子



ケアプランオフィス
ひまわり 所長
西野 優子



特定施設入居者生活介護
ヴィラひまわり
ホーム長
河口 美栄



グループホーム宮内温泉
ひまわり ホーム長
安田 千春



小規模多機能ホーム宮内温泉
湯治の館ひまわり ホーム長
青木 照美



あなたのスキルを活かしませんか?

当法人グループでは、近隣にお住まいでのボランティアに参加してくださる方を募集しています。

【内容】 料理・盛り付け、掃除、庭木の手入れ、カーテン着脱など

【場所】 医療法人みやうちグループ各施設

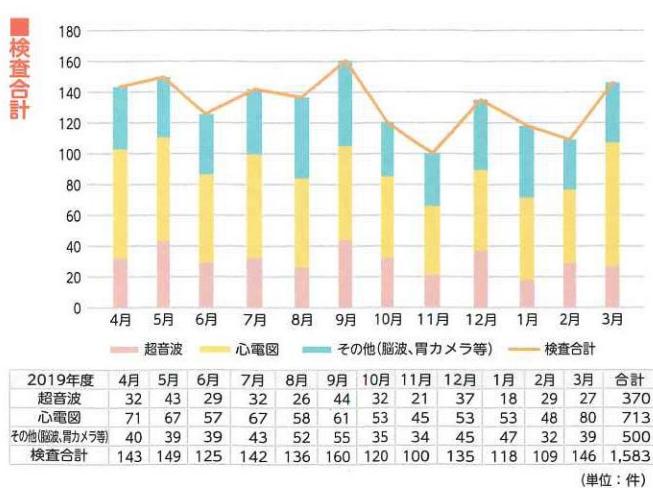
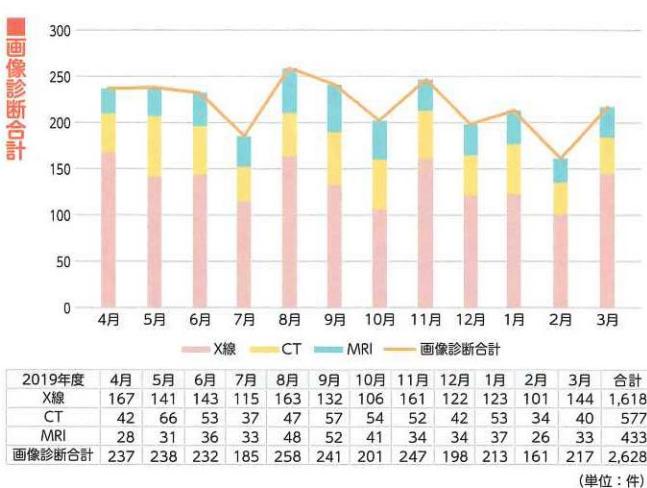
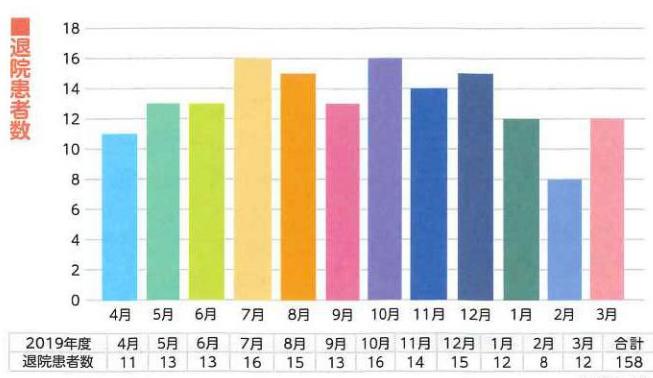
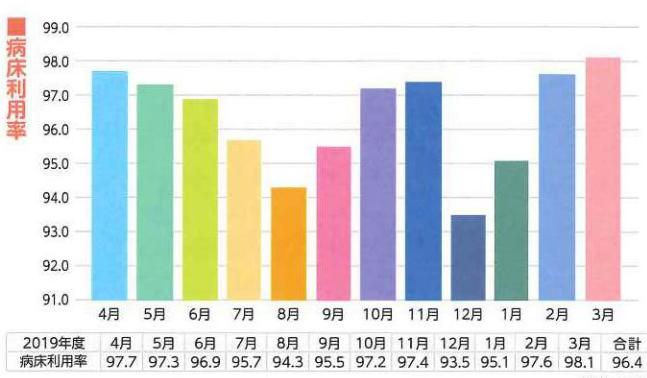
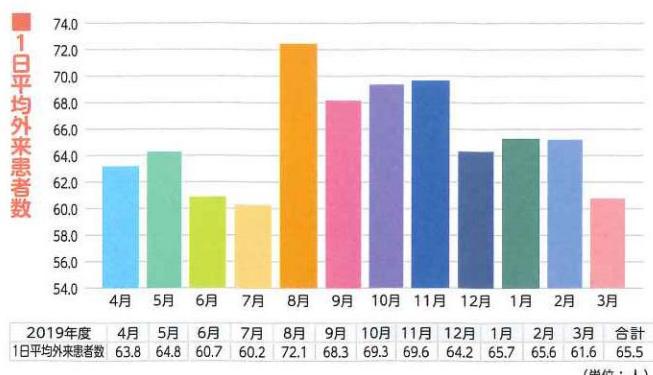
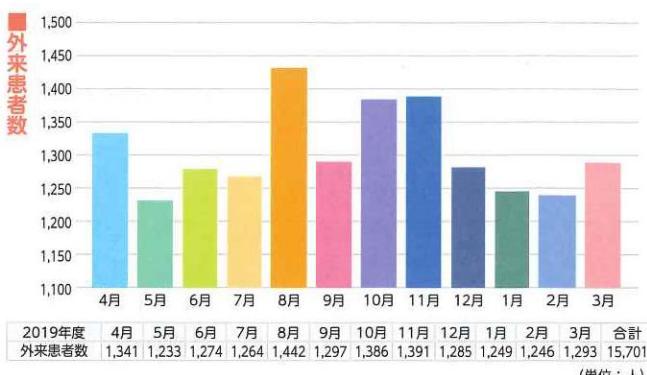
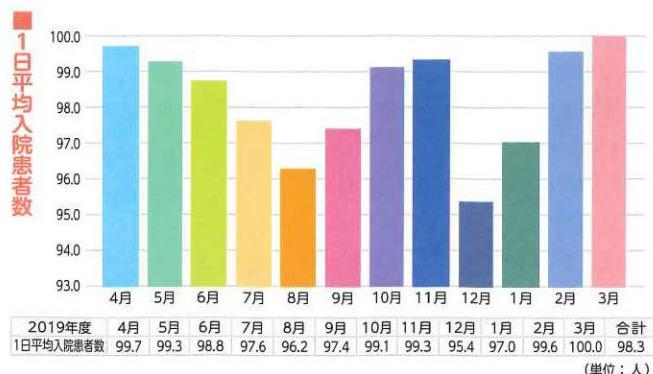
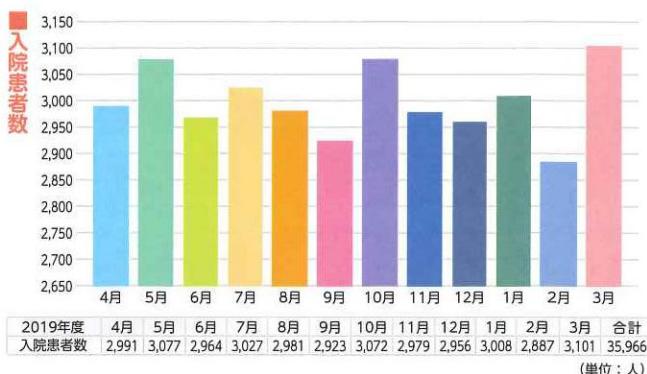
グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅、病院など

詳しくは、事務部 青山 (38-2111) までお問い合わせください



廿日市野村病院 2019年度実績

2019年4月～2020年3月



南インド紀行

vol.2 本格マサラチャイ編

夏がやってきました！暑いといえば、印度!? 夏と冬で気温差が激しい北印度に比べ、一年中温暖な南印度。そんな暑さに慣れた印度人達のエナジードリンク…といえば!!! チャイ！ チャイしかない！ 今回は暑い夏だからこそ飲んでほしい！ インド人直伝、本格マサラチャイの作り方をご紹介します。

(Written by : Yuko)

材料 (1人分)

- ・紅茶 (※CTC紅茶がベスト) 大さじ1
- ・カルダモン 2粒
- ・グローブ 2粒
- ・生姜 1かけら
- ・水 100cc
- ・牛乳 100cc
- ・砂糖 お好みで



- ① 水を小鍋に入れ、カルダモン、グローブ、生姜(皮をとり包丁で切れ目を入れる)、茶葉と共に沸騰させ、3分ほどしっかり煮出す。
- ② 濃く色が出たら、牛乳を加え、弱火で2分。最後に砂糖を投入。好みの甘さに。
- ③ カップに茶こしを置き、チャイを注ぐ。

※CTC紅茶：細かく潰した茶葉を丸めた短時間で抽出しやすい茶葉のこと

廿日市野村病院 診療医担当表

2020年7月1日現在

診療科	診療時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前 (9:00~12:00)		福原	児玉	休診	児玉	福原
	午後 (14:00~17:00)		好川	関口		長谷川	好川
精神科 心療内科 神経内科	午前 (9:00~12:00)		野村	岩根	休診	岩根	[未定]
	午後 (14:00~17:00)		岩根	岩根		野村	[未定]



医療法人みやうち

〒738-0034 広島県廿日市市宮内字佐原田4209-2
TEL : 0829-38-2111 FAX : 0829-38-2171

- 廿日市野村病院(訪問看護)
- 三滝参道クリニック
- 介護老人保健施設ひまわり
 - ショートステイひまわり
 - デイ・ケアひまわり
- 介護老人保健施設三滝ひまわり
 - ショートステイ三滝ひまわり
 - デイ・ケア三滝ひまわり

- グループホームひまわり
- グループホーム宮内温泉ひまわり
- 小規模多機能ホーム宮内温泉湯治の館ひまわり
- ケアプランオフィスひまわり
- ケアプランオフィス三滝ひまわり
- 特定施設入居者生活介護ヴィラひまわり
- サービス付き高齢者向け住宅ヴィラひまわり廿日市駅前
- 福祉用具貸与事業所三滝ひまわり

- グループ会社
- 有限会社メディカルサービス廿日市
 - ケアショップひまわり
 - デイサービスセンターひまわり
 - デイサービスセンター廿日市駅前ひまわり
 - グループホーム三滝ひまわり
 - グループホーム五日市ひまわり
 - グループホーム南観音ひまわり
 - グループホーム千同ひまわり
 - 公益財団法人みやうち芸術文化振興財団
 - アートギャラリーミヤウチ(AGm)
 - ベンリーひまわり宮内店

